Outlook2019でのメール設定例



「POP」をクリックします



 \times

メールパスワードを入力します [接続]をクリックします

example@mail.tiara.or.jp	(別のユーザー)
パスワード	

前に戻る	接続

右画面が表示されたら次の設定を行います 受信メール サーバー:mail.tiara.or.jp ポート:995 このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が 必要:オン

送信メール サーバー:mail.tiara.or.jp ポート:465 暗号化方法:SSL/TLS

[次へ]クリックします

	×
POP アカウントの設定	
example@mail.tiara.or.jp	(別のユーザー)
受信メール	4
サーバー mail.tiara.or.jp	ポート 995
▶ ✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が	必要
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での 	ログオンが必要
送信メール	4
サーバー mail.tiara.or.jp	ポート 465
暗号化方法 SSL/TLS 🔻	
🦳 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での	ログオンが必要
メッセージ配信	
既存のデータ ファイルを使用	
	参照
前に言え	
שידוגע.ש	
送信メール サーバー mail.tiara.or.jp 暗号化方法 SSL/TLS ・ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) での メッセージ配信 開存のデータファイルを使用	ポート 465 シログオンが必要 参照



追加したメールアカウントをクリックして選択し Phinyhoat 電子メール アカウント ます アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してその設定を変更できます。 [変更]をクリックします メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト インターネット予定表 公開予定表 アドレス帳 🚰 新規(N)... 淞 修復(R)... 🚰 変更(A)... Ēに設定(D) 🗙 削除(M) 🔒 🗣 名前 種類 選択したアカウントでは、新しいメッセージを次の場所に配信します: フォルダーの変更(F) example@mail.tiara.or.jp (1)¥受信トレイ データファイル: C:¥Users¥...¥Outlook ファイル¥example@mail.tiara.or.jp (1).pst 閉 「サーバーから削除する」の値を「10」以下に変 \times 更します POP アカウントの設定 [次へ]をクリックします example@mail.tiara.or.jp 全般設定 自分の名前 example@mail.tiara.or.jp アカウント名 example@mail.tiara.or.jp 例: "職場" または "Microsoft アカウント" 返信先アドレス 組織 メールの設定 ✓ サーバーにメッセージのコピーを残す ✓ サーバーから削除する 10 ◀ 日後 [削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除 次へ メールの設定をリセット



メールアカウントを作成してもうまくいかない場 合 [ファイル]をクリックします



[アカウント設定]→[アカウント設定] をクリッ クします



追加したメールアカウントをクリックして選択し アカウン

ます

[修復]をクリックします



「詳細オプション」をクリックします 「自分で自分のアカウントを手動で修復」に チェックします [修復]をクリックします



受信メールの設定を確認します Х POP アカウントの設定 受信メール example@mail.tiara.or.jp サーバー:mail.tiara.or.jp 受信メール 🔺 ポート:995 ユーザー名 example@mail.tiara.or.jp このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が パスワード ****** 必要:オン ✓ パスワードを保存する サーバー mail.tiara.or.jp ポート 995 ▶ 🗹 このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 送信メール 🗸 前に戻る 次へ 送信メールの設定を確認します X POP アカウントの設定 送信メール example@mail.tiara.or.jp サーバー: mail.tiara.or.jp 受信メール 🗸 ポート:465 送信メール 🔺 暗号化方法:SSL/TLS サーバー mail.tiara.or.jp ポート 465 送信(SMTP)サーバーには認証が必要です:オン 暗号化方法 SSL/TLS 🗸 受信メールサーバーと同じ設定を使用する: サーバーのタイムアウト ------ 1分 選択 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要 ✓ 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です [次へ]クリックします ● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する ○ ユーザー名とパスワードを使用してログオン ○ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする 前に戻る 次へ

修復完了

メールの送受信ができる事を確認してください

